



<学校の教育目標>
心豊かに たくましく 生きる子

さくら

可児市立桜ケ丘小学校
No. 2
令和3年4月20日



とってもさわやかなスタートを切っています

校長 小田 一洋

新年度の学校生活が約2週間過ぎたところです。学校での子どもたちは、「がんばるぞ」という願いを持っての表情を見せています。目標を尋ねると自信を持って答える子、新しい学級はとっても楽しいと話してかけてくる子、以前より元気に目を見てあいさつを交わしてくる子など前向きな姿が見られます。学校全体の雰囲気としては、さわやかな学校生活がスタートしたなという印象です。

頼りになる分団のリーダー！ ～異学年のつながりを学ぶ分団での活動～

「朝の分団登校の子どもたちの様子がとってもいいですね。

とっても落ち着いてまとまっている感じがしますね。」と、交通安全指導員の方からお褒めの言葉をいただいています。朝の校門付近での分団登校の様子を見ていて、同じことを私も感じます。分団という単位の集団は、班ごとで構成メンバーが違います。バス通学の桂ヶ丘の子どもたちもいます。5年生の分団長さんの班、6年生が一人であとのメンバーは3年生以下の班という分団もあります。



そんな中、この2週間で学校外部の方からよい評価をいただけたことは、分団長さんの責任を果たそうとする頑張りや個々の子ども達の仲よくしようという想いがあってのことだと思います。また、地区委員さんをはじめ保護者の方々の支援のおかげだと思います。ありがとうございます。

ところで、令和3年度の指導の中で、分団の活動を再度見直します。昨年度は、感染症対策から保護者の車で送迎を考えたご家庭もあったかと思います。しかし、子どもたちはリーダーの大切さや低学年の仲間への配慮を学ぶ経験をしています。私は、できる限り、朝は分団で登校できると、縦のつながりでの生活づくりや他者への思いやり・気配りを経験できる自立へ向けての活動だと考えます。意義を捉え分団登校へ送り出していただけませんか。

尚、各家庭、個々のお子様の状況により、すべての児童とは考えていません。また、分団での活動について、お気付きのことはお知らせください。問題や困ったことが起これば、各分団の担当職員が指導に入ります。よろしくお願いします。

始業式の全校代表児童の話 「これからのわたし」

6年生でがんばりたいことは、3つあります。一つ目は、5年生でクラスのみんと朝、ろうかに立ってあいさつをしたあいさつ運動です。あいさつをするだけで、自分も相手もいい気持ちになります。しかし、今、この学校は、あいさつがとても少ないです。全校のリーダーになったので、だれにでもあいさつをして、この桜ヶ丘小学校をあいさつでいっぱいになりたいと思っています。二つ目にがんばりたいことは、だまって掃除です。掃除の時間にいろんな人たちを見ていると、掃除はしていてもしゃべっている人や中には掃除の時間に掃除場所におくれている人などがいます。わたしも、たまにしゃべってしまう時があります。下級生のお手本になるようにだまって、時間いっぱい掃除ができるようになりたいです。三つ目は、だれにでも平等に接することです。5年生までは、仲のいい友達ばかりといっしょにすることが多く、同じクラスの子に、平等に接することができませんでした。今年は、だれとでも仲よくできるように、いろんな人に声をかけていきたいです。5年生でできなかったことと、6年生で決めた目標を意識して生活をし、最上級生として頑張っていきたいです。

【保護者の皆様へのお願い】

学校への車でのお子様の送迎時、正門前道路の停車はご遠慮ください。万が一の事故発生を防ぐための協力依頼です。よろしくお願いします。(ホームページも参照していただけると幸いです。)